様式29（必要通数2）　　年　　月　　日

日本基督教団　　教区
総会議長　　殿

死　　亡　　届

下記教師は死亡しましたので、必要事項を付記してお届けいたします。

正・補教師　氏名

1.死亡年月日：　　年　　月　　日
2.死亡時の任所：
3.死亡の原因：
4.遺族氏名：　　（続柄　　）
5.同　住所：（〒　　）

届出人　　印

日本基督教団
総会議長　　殿

上記の通り届出がありました。
年　　月　　日
日本基督教団　　教区

総会議長　　印

上記届出を受理しました。

年　　月　　日

日本基督教団

総会議長　　印

（記載上の注意）

1.「正・補」は、いずれか該当しない方を削除してください。

2. 届出人･･･①死亡者が教会・伝道所担任教師のときは、ご遺族または
教会・伝道所
②その他の場合はご遺族
③ご遺族のいない場合は教区または代理人
（代理人の場合は、氏名欄にその旨付記してください。）

3.（1）「死亡届」･･･教団事務局総務部にて取扱い
（2）「遺族年金受給申請書」･･･（総務部より回付し）年金局にて取扱い
・（2）のみを提出なさっても受給の手続きがなされませんので、
（1）も必ずご提出ください。
・（1）（2）とも教区事務所へご提出ください。

4. 提出通数
（1）「死亡届」･･･2通（教団用、教区用）
（2）「遺族年金受給申請書」･･･1通

＜教区へお願い＞
＊提出された「死亡届」「遺族年金受給申請書」は両方に教区議長印を押印し、
教団事務局へご提出ください。
＊教師の死亡通知を受けた場合、死亡届の提出をご手配くださる前に、
次の事項をまず総務部へご一報下さいますよう、お願いします。
（但し、死亡後既に相当期間が経っている場合は、その限りではありません）

①死亡教師氏名　②死亡年月日　③死亡の原因

④葬儀の日時、場所　⑤ご遺族の氏名、住所およびご本人との続柄